



## 絵画製作

司会 及川ふみ

堀合文字

村井トミ

講師 林健造

### 《 研 究 協 議 》

及川 私どもは昨年より、津守先生と此の園の先生方とで毎週研究会をもち、皆様のお手元にある「幼児の教育内容とその指導」を作りました。昨年迄はこの協議会を持つために、あらかじめ参加の先生方にいろいろな問題を出して頂いて討議するように致しておりましたが、今年はこれをもとにして「健康運動」「社会」「自然」「言語」「音楽リズム」絵画製作」の六つの経験内容にしたがって分科協議することに致しました。もとより子どもの遊びの中に指導の面が複合的に入っており、各内容が孤立しているわけではありませんが、研究の面では分れた方が便利だということから過ぎません。

この協議会では絵画製作を協議致します。大体大きな筋が最初に出されておりますが、幼児の製作ではその過程が尊重されなければなりません。出来上った結果のみに重点がおかれてはならないのです。これも頭の中では十分理解ができていても、実際の指導の面になると、子どもの製作活動と実際の指導とが遊離していることが屢々見られます。

私どもはこゝで先づ全体を通しての指導の原理を考えてから、具体的な指導の材料と指導の側面をいくつに分けて考えてみました。即ち、1 描画 2 紙仕事 3 砂 4 粘土 5 積木 6 指絵 7 自然物 8 木工 9 綜

合製作について、それぞれ、(一)どういう材料用具が必要か、(二)各年令の幼児がどういう遊び方をしようになるか、(三)先生はどういうとき助言と刺戟を与えたらよいか、(四)課題はどのくらいどの期間継続するか、(五)どの程度に協同作業ができるか、(六)どの程度のあとかたづけができるか、(七)鑑賞力について年令別に書いてあります。詳細は書物の方を見て頂きたいと思ひます。

ではこゝで私が一人で話すよりも、描画について林先生にお話し願ひしましょう。

#### 《 絵画の傾向 》

林 はじめに絵についての話を色々問題を投げかけるつもりで話合ますが、なるべく皆様方大いに発言して下さる様にお願ひ致します。絵画製作に於いて数多くの問題が出るという事は皆様方が大きな悩みをお持ちであるという実証でないかと思ひます。幼児絵についてどんな研究があるかという事と今の日本に於ける幼児絵についての質問を話させて戴きます。

小学校に於いても幼稚園と同じ事がいえるのですが、何か一つは先生が教えないと皆が物足りない様に感じたり、先生も仕事がない様な感じがし、又絵なども何かを写生させないとおかしいようでした。そして今迄に於いてもそうでしたが何か写すことが絵画であると

考えられており、先生自身が子供の時教えられていた教育法、例えばリンゴや何かを画くにしても型にはまった画き方を先生の経験を通して教えようとした。

子供をほったらかし、なるべく子供の自由にまかせて画かせると、先生の仕事がなくなくなってしまおうと考えられていました。

幼児の絵画には写生主義的な絵と心現学的裏付けを持った進歩的幼児画とがあります。写生主義的絵画の方は何ら幼児にプラスになるものはありません。子供を自由な雰囲気

に於ける素直な自由なものを画させる事そうした自然な状態において画かせますと子供の本当の姿が表れます。

子供のガイダンスには子供の精神衛生の役に立つ事の考への中で押し進めていく進歩的考へもあります。即ち先生の仕事は教えるのではなくてむしろ手をつけない方が良くという考え方です。こういう二つの対立が一番大きな問題であります。

最近ソヴィエトから絵が入って来ましたが、ソヴィエトでは写生主義的絵画の方が多いようですが、空想画的なものも一方の途として取り入れていきます、が、イデオロギーとも結びつけているようです。今日の日本では写生主義的絵画の段階を通過してぶちこわしが起きて来ているが、それは日本には各国の流

れが色々ニュースとして入って来るからよいのですが、例えば徒競走の時、何度も廻っているうちに、一番うしろで足ぶみをしていたら又一番前になったと言う様な事もありますから足踏みもしているうちに大いに進歩するという事もあります。以上幼児絵についての大体の傾向をお話しましたが、まだほとんどした傾向にあります。では、その色の表現材料など、教師の本当の任務、幼児絵の特徵等先生方に知っていたべき大事な事が沢山有るわけです。

及川 何か幼児の描画についての御自分の、こういう見解を持っているとかいうことについて御意見がありましたらお聞きしたいと思います。

#### 《画くことの指導》

(福岡) 或る子供が四角にいやな色を塗る事を繰り返して繰返すので家庭訪問して話をしたところ、お母さんの話では道の途中整理中の所で自動車事故が起った、その事がそんな風になった原因ではないかと考えました。最近では憂うつな表情だった子の顔が明るくなって来ました。その子に友達をきめてあげて、帰るも一緒に帰るようにしましたところ、明るい絵を画くようになりました。

又いつも手のない絵をかく子(四才児)が居、それがあまり続くので家庭にきいてみた

ところ、おじいさん、おばあさんがいつも世話をしてやるので自分は手がなくても何もしなくても良いというわけで、こゝでも家庭の様子が良く現れている。楽しい雰囲気の子はきれいな色を使って絵を画く。このように絵によつて子供の心情を知ることが出来ます。始めはヒンガールペンティンクを最も良くやり、いつでも画ける場を使って居った。年長になると、非常に楽しい色彩のいゝものに発展して来ます。

林 たゞ今の先生のお話、子供の絵を通して子供をガイダンスしていると思えます。絵として具体的方面では、子供の為になるのは、家庭であります、その場合、先生と親とが色々とお話合わなければいけません、あんな場合は良くやっているとあります。子供が、昨日けんかをしていけないことをしやめた様子を、子供は赤と青とをぐるぐるぬつて絵を画くかも知れないが、そんなとき親はそんな絵を画いてはいけないとか、親がその赤と青とをぐるぐるかいたのはいけない絵だという事を知っている場合にその絵は絶対にかいては駄目だと云つたりすることがあるがそれは絶対いけないことです。子供の心を解きほぐしたり導びく事とは異つた子供の本質を見出すことをしない様な事は困ると思えます。又先生は異常な絵を見出だしては

討議してありますが、異常な絵を画かないのが良いのであってそんな絵ばかりをかいたのを見付け出そうとばかりするのはよくありません。子供の絵は子供の心をそのまま表わしておりますが、それをみて、ガイダンスをするのも良い事ですが、本質からのがれない様という事が大切だと思います。

#### 《製作帖について》

(神奈川) 製作帳の事です、私の園では製作帳を一冊づつもたせておいて卒業の時に渡すことにしているのですが、子供は作る過程を楽しむのが本筋ですが、出来上りがきれいなものを持たせたいと思ひ、結果がいくらか美しいものになるようにという気持から、遂に型にはまったものが出来てしまいます。この問題をどうお考えでしょうか？

(群馬) 子供の製作も時間々に良く出来るようになるというわけではないが、力以上のものを出して先生の型を整えようということには全然考えないで子供のしたことをそのままにした方が良いと思います。

(XX) 私の園でも製作帖を持たせています。この事について、講習会の時などに質問しましたが、製作、絵画、リズム等皆遊びの一つであってきりはないと、目標は一つです。だから正しい目標をしつかり持つてそれに依つて指導していけばよいと思います。

親にもよく認識させてやればよいと思ひます。生活経験に基いて指導するのが良いと思ひます。物事は自分で工夫する様にし、どんな方向にゆがんで行こうとかまわず、子供の創造性にまかせ手工なども糊付を子供に頼まれた時だけ手伝う様にしています。先日子供が、工作でブラブラした紐が下つてくるものを持つて来ましたので「糊をつけましょう」というと「これ掛軸だから糊つけないの」と申しました。子供とはこうしたもので製作中には目を輝かしています。それで良いのだと思ひます。

及川 製作帖のご事でございますが、幼稚園の長い伝統や廻りの環境等の簡単におやめになったらいかがでしょうかと申せませんが、親達や廻りの人達の子供の製作態度を理解してもらえば、そうした問題は消えるものと思ひます。

如何に努力していても子供に親切にむくいられてない事もあるし、反対に直接手を加えずなくても親切な指導となる場合もあります。子供が帰つてから沢山の時間を費して整理するという事がありますが、結果として子供にプラスするものが少なくて、その子供が大きくなって幼児時代を回想して本当に心を打つものにならない事もあります。

自分の本当のハサミのあとが残っているも

の方が、大人が手の入れた製作帖よりどんな意味のあるものか知れません。しかしその園によつてすぐにかえられない場合もありましょうから、除々にそのような方向に持っていくようにしたら良いと思ひます。

(鹿児島) 私の園では月々の絵(季節の絵)を画いて部屋にはつていのですが、そのような事はどんなものでしょうか、お母様方の中で子供達に絵を画いてみせてくれといわれる方があって先生方が困つていのですか。

(静岡) お部屋の環境を整えるために季節の絵を飾るのは良い事ですが先生だけでなく子供達にも一緒にそうした事をさせると良いと思ひます。

(静岡) 先生の絵を画く態度に依ると思ひます。何か材料はないか探して画くのやらやめた方が良いと思ひます。自分の心から出たものならば画いても良いでしょう。私自身としては、どこか心にこだわるものがあるので画けません。子供は何か頼ろうとする傾向が強く、きまつた型を絵にもちこむものが多いのです。三才児には少ないが、四才児には社会性の目ざめか社会性が入つて来ます。一年保育の子が入つて来る時につて来る型にはまつた絵を現在の段階に於いてはかえつて助長するのではないかと考えます。

(福島) 子供の絵画的観念を捨てさせ、生活

に結びつけた絵であれば画いて与えても良いと思います。

(福岡) 先生の観念の入ったものでなく子供が自然からくみ取ったものが良いと思いますので、世界的名画を飾って置くようにしています。

(XX) 季節季節のものを置きたいと思いましたが子供はそれ程季節の観念はございません。八つ手の一つ画いて、かたつむりがこの葉にとまったら良いでしょうね、とか、雨が降ったら良いでしょうねとか指導するだけです。

林 先生の絵については二つ考えられます。一つは先生が環境を整備するため、子供と一緒に仕事をしたり共に活動をしているという面で認める場合、もう一つは、あの頃の子は模倣性が強く何か一つのボタンを探している。先生の真似をして画けばほめられるだろうと考えている時困ります。

黒板に画いた人物画は白字が逆になるので絵が正直にいつて無気味であり、バランスがとれずきているという点等良くありません。

先程の静岡の先生のお考えは大変に良いと思います。先生が非常に開放されていると思います。子供の心が開放されている前に先生自身の心が開放されなければなりません。先生がそれを画いて見ることに何のこだわりも

なくすら画いている時には何の弊害もありません。八つ手人物画の場合には弊害が多いが、デザインの場合には弊害が少ない。例えば三角の紙をぼんとはりつけておいて季節の感を表わすなどは人物等を画くより弊害がありません。

及川 それに似たような事で季等の部屋の飾りつけですが、これからですと実際に幼稚園で良くみかけますが、先生方が押を画いて子供がそれに螢を作って貼って行く等、子供と先生が一緒に季節の感じを表わして行くというのは良い事で、子供の表現を尊重しているのですが、先生が螢を並べたり、後仕末が大人の考えで処理される場合が多い、一つ一つのは子供らしいが、あとのまともは二十何才かの先生の考えでまともしている場合が多い。

(福岡) 先生だけのやり方は困ると思います。子供と一緒にする方が良いと思います。

及川 美しい環境に置くという点で世界の名画や良い絵をとって来てはりつけるのは良いと思います。豊かな画才を持っている先生はそういうものを出して結構だと思います。

(東京) 名画を飾っておくのはよいが、色々な複製等を飾っているのはどうでしょう。か。

(東京) 極端かも知れませんが、マチスやピ

カソの原画をもって来て誰もかなわないようなものを画いているのであるから飾ってみせるのは良くないと思います。子供の絵にはどんな大人も及ばない様なものを感じます。名画と子供の絵とを比べる事に既にずれが有ります。楽しい環境から影響される事もあるかも知れないが名画をみて、大人がその一つから感ずるものは子供にはないと思います。か、活版で良いと思います。

(静岡) 名画と複製はちがいます。子供に鑑賞など果してあるでしょうか、名画をみてもさほど感興もわいて来ないと思います。先生の考えが、そこに表われることがあればその画をかけない方が良くないと思います。

(東京) 名画に子供は感銘などしません、子供の生活に直接関係のある子供らしいものを出せばよいのではないかと思います。又子供の中には鑑賞するものもあると思えばよいと思います。又模倣性が強いから一枚でなく五枚位はればよいと思います。

(山梨) たいした名画でなくても子供達の為に優しく、愛らしい芸術的に気品の高い適当と思う絵があればいつも絵も同じ所にかけておきたいと思えます。子供達が大きくなつて園に来た時、同じ場所に同じ絵があれば大へんなつかしいものと思えます。

(XX) キリスト教の幼稚園なので敬けん

雰囲気を作りたいので例えばクリスマスのは降誕祭の絵等何か一つかけておきます。

林 結論から云うとどちらでも良いということとです。どうしてもかけておかなければならない幼稚園もあるのですから、一つは胎教的な考えを持つている時もあります。将来大きくなってからその絵を思い出すという考えから絵をか、けている所もある様です。しかし子供の鑑賞眼はどのような名画をかけておいても自分の必要なものしか見ていません。色々考え合せて弊害の多い時にはお止めになつた方がよいと思います。粗悪な複製の写製画などはむしろ掛けておかない方がよいと思います。小学校で私のやつてゐる事は自然物等を余網にぶらさげておいたり、鉄くず、卵のから、木の葉等をおいたりして、感覚を抽象的に表わしておいたり、窓には子供のかわいた絵をはつたり、そういう事で雰囲気を作つてます。御参考までに云つておきます。

#### 《絵を習うこと》

(千葉) 絵画の先生に習うお子さんが増えて来ますが、それには絵が下手だからならわせるといふ家庭と才能を延す為に習わせる家庭とがございますが、先日、男の子で乱暴なのでヴィオリンでも習わせたいと思つたのですが、子供は柔道でも習いたいと申し、それならば画でも習わせ様と思ひましたと相談

を受けましたが、私は型にはまつたらという事がありましたので習わせない方がよいでしょうと云つてしまいましたがこの様な場合はどうしたらよいのでしょうか。

(岡山) 絵の先生の幼児画に対する理解度によろと思ひますし、その塾の年長の子は良い絵をかき、自分が幼稚な絵をかくという様な時、劣等感を抱いたりするので親の判断にまかせておきます。

(東京) 絵の先生の所にけい古を見にいつた所、大変良い指導をしており最後に子供に痛くない適等な批評をし、良い点を拾つてはほめていました。又、もう一つの方もそれぞれの子について適切な指導をして居りましたので絵を習うのを続けたら良いでしょうと申しました。弊害の有る様な場合は止めさせればよいと思ひましたので。

(東京) 子供が喜んでやつてゐる時は、どうという事はありません。大きくなつたら情操方面が豊かになつて、絵だけでなしに音楽、その他の点に影響してゆき、良い事と思ひます。

(富山) どちらがよいと判断してはいけません、海水浴にゆき面白かつたのでその絵をか、せました所、大ていの子供は水色を先にぬつて後から泳いでいる人等を書きました。絵を習つてゐる子供は、先に泳いでゐる子を

かいてあとで水をかくという様に指導を受けて来ました。その様な技術を教えていますがどうしたらよろしいのでしょうか。

(京都) その画家が教育的なものの中に於ける感情の統制を持つていない時は、子供に少しもプラスにならないと思ひます。幼稚園の先生がもつと研究してその子の心理状態を知り、乱暴な子にはその様に指導したらよいと思ふのです。

(静岡) 一般論としては反対です。画を習わせる事の中に親の虚栄が有り又自分の責任を逃避してゐるものもあると思ふからです。

林 私の友達の絵画きの集りではどういふ事を云つてゐるかい、ますと非常に創造的な絵画きさんは絵を画いても素晴らしい。くだらない人は子供を教へても駄目です。虚栄などで色々なものを習わせる場合があるが、良い絵画きさんにおつかつた時は良いとし、悪い時は困ります。素晴らしい絵かきさんで、幼稚園や小学校で本当の子供の心も知らずに教育してゐるから我々が教へなければならぬのだといつてゐる人があります。

\* \* \* \* \*